

呉医療センターで診療を受けられる皆様へ

(呼吸器外科外来)

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の
問い合わせ先にご連絡ください。

① 該当者	2017 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までに、当院呼吸器外科において、臨床病期 IA-IB 期の非小細胞肺癌に対して肺区域切除または肺楔状切除を受けられた患者さん。			
② 研究課題名	早期非小細胞肺癌に対する肺区域切除と肺楔状切除の長期予後に関する後方視的比較研究			
③ 実施予定期間	2026 年 9 月 ～ 2027 年 3 月			
④ 実施機関	呉医療センター			
⑤ 研究代表者	氏名	三村 剛史	所属	呉医療センター 呼吸器外科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	三村 剛史	所属	呉医療センター 呼吸器外科
⑦ 使用する試料	本研究のために新たな検査、採血、組織採取等を行うことはありません。通常診療ですでに得られている電子カルテ、手術記録、画像検査、病理検査等の情報を利用します。主な項目は、年齢、性別、喫煙歴、併存疾患、Charlson Comorbidity Index(チャールソン併存疾患指数)、呼吸機能、背景肺の間質性陰影、腫瘍径、臨床病期、術式、切除部位、リンパ節評価、病理組織型・病理病期、切除断端、術後合併症、再発の有無・時期・部位、生存状況および診療録上確認可能な死因等です。			
⑧ 目的	肺癌に対して肺をできるだけ温存する手術として、肺区域切除と肺楔状切除があります。肺区域切除は肺の血管や気管支を解剖学的に処理して区域単位で切除する方法で、肺楔状切除は病変周囲の肺を楔状に切除する方法です。両者は切除する肺の範囲やリンパ節の評価方法などが異なりますが、長期的な治療成績の違いについては十分に明らかになっていません。本研究では、当院でこれらの手術を受けられた患者さんの診療情報を用いて、再発や長期生存などの治療成績を比較し、今後のより適切な手術方法の選択に役立てることを目的とします。			
⑨ 方法	① に記載の該当患者さんの、⑦に記載している診療情報を収集し、データ解析を行います。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2026 年 9 月 10 日		
	院長承認日	2026 年 9 月 10 日		
⑪公表	個人情報保護は保護したうえで、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は一切使用しません。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先	三村 剛史	電話	0823-22-3111(代表)
	呉医療センター 呼吸器外科			

呉医療センター院長